

防犯に対する市民の取り組み

1 市民による防犯活動

(1) 防犯協会

仙台市防犯協会連合会は、市内最大の自主防犯組織で、地域における防犯パトロール、防犯思想の普及啓発、特殊詐欺防止の啓発活動等を実施しています。

平成31年4月1日現在で、市内の警察署を事務局とする6地区の防犯協会連合会と、交番を拠点とし、自主的な地域安全活動に取り組んでいる、72カ所の単位防犯協会を組織しています。

単位防犯協会によっては、防犯指導隊や防犯女性部を組織しているところがあり、防犯指導隊が65隊1,300名、防犯女性部が35部630名となっています。

<主な活動>

○地域安全運動

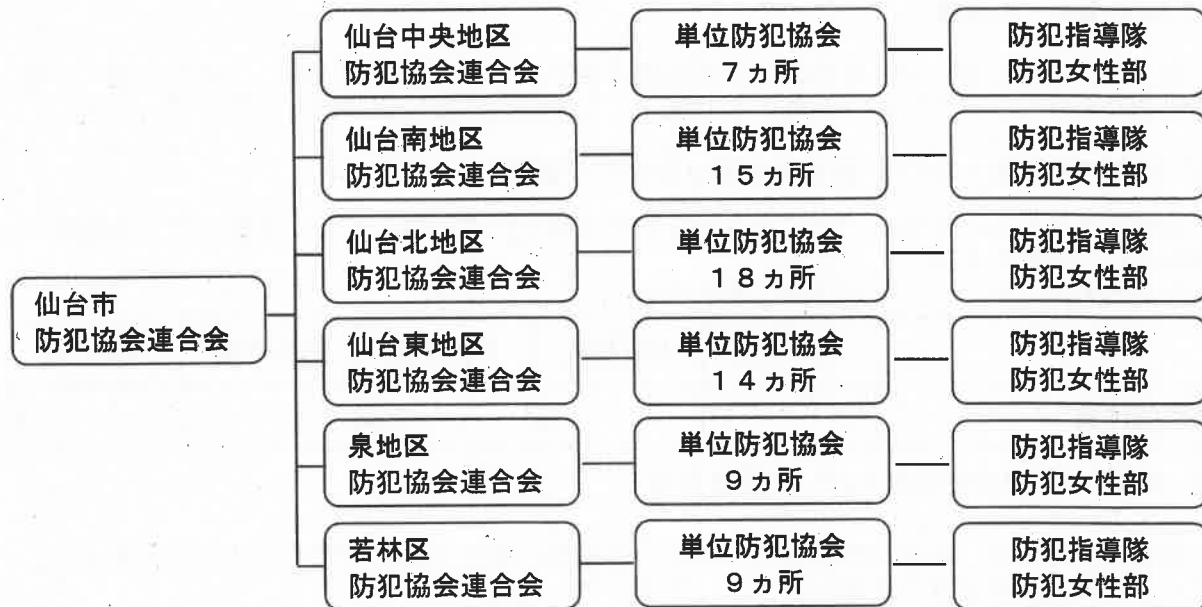
防犯協会をはじめとする地域安全に関係する機関や団体と警察が、春・夏・秋・冬の一定期間中に、地域安全活動の強化のため、街頭キャンペーンや防犯パトロールなどを実施しています。

○街頭キャンペーン

金融機関と連携した特殊詐欺被害防止の呼びかけなど、人が多く集まる場所において啓発用品やチラシなどを配布する街頭キャンペーンを実施しています。

○防犯パトロール

地域内の通学路などにおいて、子供の登下校時に合わせた見守り活動や、青色回転灯設置車両による防犯パトロールを実施しています。



各4月1日現在

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
防犯隊員・防犯女性部員数	1,935	1,945	1,987	1,865	1,930

(2) 歩くボランティア(アイ・アイキンジョパトロール)

平成16年度からウォーキングや犬の散歩等、自分の都合の良い時間帯に防犯意識を持って地域を見守る、歩くボランティア「アイ・アイキンジョパトロール」の登録を市民に呼び掛けています。

平成30年度末で約1,300名のボランティアの方々が、犯罪・非行等を目撃した際には、警察署や交番へ通報し、防犯上好ましくない場所を発見した場合には、本市へ報告するなどの活動を行っています。

	各年度末				
	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
登録者数	1,698	1,275	1,302	1,308	1,376

(3) 学校ボランティア防犯巡視員

市教育委員会では、平成17年度から各学校において、PTAや町内会等に学校ボランティア巡視員登録の呼びかけを行っており、全市立小中学校において組織されています。

平成30年度末で約5,800名の方々が登下校時を中心に地域の巡視活動を行っています。

	各年度末				
	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
登録者数	6,236	6,049	6,140	5,695	5,798

2 自主防犯組織への支援

(1) 防犯協会への支援

仙台市防犯協会連合会、各地区防犯協会連合会及び単位防犯協会に対し、活動に要する経費の補助を行っているほか、隊員等を対象とした研修会開催など活動を支援しています。

(2) 自主防犯組織への支援(地域安全安心まちづくり事業)

平成16年度から、地域において自主的な防犯活動を行う団体に対し、活動に要する経費の補助を行い活動を支援しています。

平成30年度においては、14団体に補助金を交付しています。

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
補助団体数	17	16	14	11	14

(3) 県警による自主防犯ボランティア団体支援

宮城県警察では、平成16年度から、地域・職域等の単位で防犯活動を行う自主防犯ボランティア団体の結成活動の支援を行っています。

令和元年末の登録団体は85団体で、結成された自主防犯ボランティア団体に対しては、警察から積極的に情報を提供する等の支援育成を行っています。

	H27年末	H28年末	H29年末	H30年末	R元年末
仙台市内登録団体数	98	96	87	91	85

資料提供:宮城県警察本部